

家畜排せつ物処理状況等調査結果 (平成31年 4 月 1 日現在)

1 調査の目的

家畜排せつ物については、「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」（平成11年法律第112号。以下、「法」という。）に基づき、適正な管理を行った上で、利用者のニーズにあった高品質な堆肥の生産やメタン発酵によるエネルギー利用等の有効利用を更に推進していく必要がある。また、畜産環境問題に関しては地域の環境保全のみならず、地球温暖化対策の推進といったグローバルな課題についても、適切に対応していくことが求められている。

このような中、畜産環境行政をよりの確に推進していくためには、家畜排せつ物の管理の実態を詳細に把握することが必要なことから、農林水産省畜産振興課では、家畜排せつ物処理状況等調査を実施しており、1回目は平成21年、今回は2回目である。平成21年度以降の飼養規模の拡大による飼養形態の変化や、固定価格買取制度によるバイオガス発電の取組の増加等に伴う家畜排せつ物の処理方法の変化を把握するため、改めて調査を行った。

2 調査の実施

調査は都道府県の協力の下、実施した。

3 調査時点

平成31年 4 月 1 日現在

4 調査の対象

調査は、乳用牛、肉用牛、豚、鶏及び馬の飼養者のうち、飼養頭羽数が調査時点において、「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律施行規則」（平成11年10月29日農林水産省令第74号）第1条第2項に規定する管理基準の適用規模以上であった者を対象とした。

（参考）管理基準の適用規模

牛及び馬　：10頭以上

乳用牛及び馬については、6ヶ月未満を除く。

肉用牛については、6ヶ月未満を除く。ただし、肉用牛繁殖経営で出荷が確実と見込まれる子牛は10ヶ月未満のものを除く。また、乳用種・交雑種育成経営は飼養する全育成牛（6ヶ月未満を含む）に1/3を乗じた数とする。

- 豚 : 100頭以上（3ヶ月未満を除く。）
採卵鶏 : 2,000羽以上（2日齢未満を除く。）
ブロイラー : 2,000羽以上（2日齢未満を除く。）

5 用語の定義

（１）家畜ふん尿

「ふん」又は「尿」とは、ふん尿をスノコや固液分離器等で分離して処理したもののうち、固形分を「ふん」といい、液状物を「尿」という。また、「ふん尿混合」とは、ふんと尿が混合されたままの状態をいう。

採卵鶏及びブロイラー（地鶏等含む）については、鶏は尿を単独で排せつしないため「ふん尿混合処理100%」とする。

（２）経営形態

①酪農経営

牛を飼育し、乳や乳製品を生産する経営をいう。乳用牛の育成をする経営も含めた。

②肉専繁殖経営

肉用牛専用種の繁殖を行う経営をいう。

③肉専肥育経営

肉用牛専用種の肥育を行う経営をいう。

④肉専一貫経営

肉用牛専用種の繁殖から肥育までを一貫して行う経営をいう。

⑤乳用種・交雑種肥育経営

肉用牛（乳用種・交雑種）の肥育を行う経営をいう。

⑥乳用種・交雑種育成経営

肉用牛（乳用種・交雑種）の育成を行う経営をいう。

⑦乳肉複合経営

牛を飼育し、乳や乳製品を生産するとともに、肉用牛の繁殖・肥育等を行う経営をいう。

⑧養豚繁殖経営（子取り）

豚を飼育し、繁殖を行う経営をいう。

⑨養豚肥育経営

豚を飼育し、肥育を行う経営をいう。

⑩養豚一貫経営

豚を飼育し、繁殖・肥育を行う経営をいう。

⑪採卵鶏経営

鶏を飼育し、卵を生産する経営をいう。

⑫ブロイラー経営（地鶏等を含む）

鶏や地鶏を飼育し、肥育を行う経営。

⑬馬経営

馬を飼育し、育成や肥育を行う経営をいう。肉用としてのみならず、競走馬の育

成等も含む。

⑭公共育成牧場等

公共の育成牧場等をいう。

⑮その他（学校、研究機関等）

学校や研究機関等で、①～⑭に該当しない経営をいう。

（３）処理の主体

①経営内処理

その経営体の処理施設を利用して処理した場合をいう。

②共同利用施設処理

異なる数戸の経営体の飼養者等が共同で設置した処理施設を利用して処理した場合及び堆肥センターでの処理をいう。

③外部委託（産業廃棄物処理以外）

②の規定に該当する者を除き、その経営体以外の処理業者等に委託して処理を行う場合で、有価物として利用される場合をいう。

④産業廃棄物処理

無価物として最終処分される場合をいう。

（４）処理方法

ア．ふん尿混合処理における処理方法

①貯留（１ヶ月以内）

貯留槽（スラリーストア等）での貯留期間が１ヶ月以内で、その後、ほ場に散布するなどして農業利用する処理。その後の処理を行うための一時的な貯留は含まない。

②貯留（１ヶ月超）

貯留槽（スラリーストア等）での貯留期間が１ヶ月を超え、その後、ほ場に散布するなどして農業利用する処理。その後の処理を行うための一時的な貯留は含まない。

③天日乾燥

天日により乾燥し、排せつ物の取扱性（貯蔵施用、臭気等）を改善する処理。

④火力乾燥

火力により乾燥し、排せつ物の取扱性を改善する処理。

⑤炭化处理

無酸素あるいは酸素が不足した状況下で、高温で有機物を熱分解することにより炭化物を生産する処理。

⑥焼却処理

容積減少、廃棄及びエネルギー利用のために焼却する処理。

⑦堆積型発酵

堆肥化方法の１つで、堆肥盤や堆肥舎等に堆積し、時々切り返しながら数ヶ月かけて発酵させる処理。強制発酵等の１次処理後に２次発酵させる場合も含む。

⑧開放型強制発酵

スクープ式堆肥化施設など、開放型で強制通気や攪拌を行い数日～数週間で発

酵させる処理。

⑨密閉型強制発酵

密閉縦型施設など、密閉型で強制通気や攪拌を行い数日～数週間で発酵させる処理。

⑩浄化-放流

活性汚泥中の微生物によって、水質汚濁の原因物質を除去したのち、放流する処理。

⑪浄化-農業利用

活性汚泥中の微生物によって、水質汚濁の原因物質を除去したのち、ほ場に散布するなどして農業利用する処理。

⑫メタン発酵

排せつ物をメタン生成菌により嫌気性発酵させ、メタンガスを発生させ、燃焼させることによりエネルギー利用する処理。

⑬公共下水道

浄化処理や曝気処理等を行わず、公共下水道へ放流する処理。

⑭産業廃棄物処理

産業廃棄物として処理。

⑮放牧

牧草地や野草地に家畜を放し、飼養する方法。運動を主目的とした運動場等（パドックなど）での放し飼いは放牧に含まない。

⑯その他

経営内処理のうち、上記項目に該当しない処理を行っている場合や外部委託処理先での処理方法について回答が得られなかった場合。

イ. ふん尿分離後のふんの処理方法

①貯留（1ヶ月以内）

貯留槽（スラリーストア等）での貯留期間が1ヶ月以内で、その後、ほ場に散布するなどして農業利用する処理。その後の処理を行うための一時的な貯留は含まない。

②貯留（1ヶ月超）

貯留槽（スラリーストア等）での貯留期間が1ヶ月を超え、その後、ほ場に散布するなどして農業利用する処理。その後の処理を行うための一時的な貯留は含まない。

③天日乾燥

天日により乾燥し、排せつ物の取扱性（貯蔵施用、臭気等）を改善する処理。

④火力乾燥

火力により乾燥し、排せつ物の取扱性を改善する処理。

⑤炭化処理

無酸素あるいは酸素が不足した状況下で、高温で有機物を熱分解することにより炭化物を生産する処理。

⑥焼却処理

容積減少、廃棄及びエネルギー利用のために焼却する処理。

⑦堆積型発酵

堆肥化方法の1つで、堆肥盤や堆肥舎等に堆積し、時々切り返ししながら数ヶ月かけて発酵させる処理。強制発酵等の1次処理後に2次発酵させる場合を含む。

⑧開放型強制発酵

スクープ式堆肥化施設など、開放型で強制通気や攪拌を行い数日～数週間で発酵させる処理。

⑨密閉型強制発酵

密閉縦型施設など、密閉型で強制通気や攪拌を行い数日～数週間で発酵させる処理。

⑩メタン発酵

ふんをメタン生成菌により嫌気性発酵させ、メタンガスを発生させ、燃焼させることによりエネルギー利用する処理。

⑪公共下水道

浄化処理や曝気処理等を行わず、公共下水道へ放流する処理。

⑫産業廃棄物処理

産業廃棄物として処理。

⑬その他

経営内処理のうち、上記項目に該当しない処理を行っている場合や外部委託処理先での処理方法について回答が得られなかった場合。

ウ. ふん尿分離後の尿の処理方法

①貯留（1ヶ月以内）

貯留槽での貯留期間が1ヶ月以内で、その後、ほ場に散布するなどして農業利用する処理。その後の処理を行うための一時的な貯留は含まない。

②貯留（1ヶ月超）

貯留槽での貯留期間が1ヶ月を超え、その後、ほ場に散布するなどして農業利用する処理。その後の処理を行うための一時的な貯留は含まない。

③開放型強制発酵（曝気処理）

開放型施設で曝気処理を行っている処理。

④密閉型強制発酵（曝気処理）

密閉型施設で曝気処理を行っている処理。

⑤浄化-放流

活性汚泥中の微生物によって、水質汚濁の原因物質を除去したのち、放流する処理。

⑥浄化-農業利用

活性汚泥中の微生物によって、水質汚濁の原因物質を除去したのち、ほ場に散布するなどして農業利用する処理。

⑦メタン発酵

尿をメタン生成菌により嫌気性発酵させ、メタンガスを発生させ、燃焼させることによりエネルギー利用する処理。

⑧公共下水道

浄化処理や曝気処理等を行わず、公共下水道へ放流する処理。

⑨産業廃棄物処理

産業廃棄物として処理。

⑩その他

経営内処理のうち、上記項目に該当しない処理を行っている場合や外部委託処理先での処理方法について回答が得られなかった場合。

エ. 農業外利用

貯留（１ヶ月以内）、貯留（１ヶ月超）、浄化－農業利用及び放牧を除く処理方法で処理したのち、ほ場に散布するなどの農業利用をしていない場合（産業廃棄物として処分、河川放流等）をいう。

なお、経営体で処理をせずに産業廃棄物として処分している場合は、処理方法の「産業廃棄物処理」として計上。

6 利用上の注意

（１）調査結果の地域区分

地域区分は、次のとおりである。

地区区分	所属都道府県
北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、静岡
北陸	新潟、富山、石川、福井
東海	岐阜、愛知、三重
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国	徳島、香川、愛媛、高知
九州・沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

7 調査結果の概要

（１）調査件数

今回の調査による調査件数は、41,733件であった。なお、これは、令和元年12月1日時点で実施した法の施行状況等調査結果における管理基準適用対象農家戸数である44,077戸の94.7%をカバーしている。

（２）経営形態別にみる家畜排せつ物処理の状況

ブロイラー経営を除く経営形態では、経営内処理が８割以上を占めていた。ブロイラー経営では、外部委託や産業廃棄物処理の割合が、他の経営形態と比較して高く、経営内処理は４割であった。

（３）畜種別にみる家畜排せつ物処理の状況

ア. 家畜排せつ物のふんと尿の分離状況

一乳用牛、肉用牛、馬は「混合処理」が主体、豚は「分離処理」－

乳用牛では、平成21年度は、ふん尿混合処理が約5割であったが、今回の調査では、約7割を占める結果となった。

平成21年度と同様に、肉用牛や馬では混合処理が9割以上、豚では分離処理が約8割を占めている。

イ. ふん尿混合処理における処理方法

ー乳用牛、肉用牛、豚、採卵鶏、馬は「発酵処理」が、ブロイラーは「焼却処理」が主体ー

乳用牛は、堆積型発酵が45%を占め、強制発酵と併せると57%が発酵処理であった。そのほか、貯留が32%を占めている。メタン発酵が約6%であった。

肉用牛は、堆積型発酵が77%を占め、強制発酵と併せると92%が発酵処理であった。

豚は、堆積型発酵が52%を占め、強制発酵と併せると75%を発酵処理であった。そのほか、浄化後放流処理が12%を占めている。

採卵鶏は、堆積型発酵が35%、強制発酵が52%を占め、発酵処理が87%であった。

馬は、堆積型発酵が80%であった。

ブロイラーは、焼却処理が47%、次に堆積型発酵等の発酵処理が38%であった。

ウ. ふん尿分離後のふんにおける処理方法

ー乳用牛、肉用牛、馬は「堆積型発酵」が主体、豚は「強制発酵」が主体ー

乳用牛及び肉用牛は、堆積型発酵がそれぞれ87%、93%であった。

馬は、堆積型発酵が100%であった。

豚は、堆積型発酵が40%、開放型強制発酵と密閉型強制発酵がそれぞれ26%と32%で強制発酵が58%であった。

エ. ふん尿分離後の尿における処理方法

ー乳用牛、肉用牛、馬は「貯留」が主体、豚は「浄化-放流」が主体ー

乳用牛では82%、肉用牛及び馬ではそれぞれ68%、72%が貯留であった。

豚は、浄化後放流処理が71%を占め、浄化後農業利用の13%とあわせると、浄化処理が84%を占めている。

表 1 畜種別調査件数の割合

	調査件数 (件)	乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	ブロイラー (地鶏等含む)	馬
全国	41,733 (100%)	30.9%	49.9%	8.1%	5.5%	6.9%	2.2%
北海道	7,917 (100%)	69.0%	23.2%	2.0%	0.7%	0.3%	9.4%
都府県	33,816 (100%)	22.0%	56.1%	9.6%	6.6%	8.5%	0.5%
東北	6,387 (100%)	25.5%	56.0%	7.5%	3.5%	10.1%	0.9%
関東	5,830 (100%)	43.9%	32.6%	16.8%	8.9%	2.7%	0.2%
北陸	683 (100%)	38.9%	30.3%	16.7%	14.5%	3.5%	—
東海	1,211 (100%)	22.5%	47.7%	12.4%	19.6%	4.2%	1.1%
近畿	1,398 (100%)	28.2%	52.3%	2.9%	10.9%	9.0%	0.2%
中国	1,875 (100%)	32.1%	49.9%	3.6%	10.7%	8.1%	0.2%
四国	1,343 (100%)	21.9%	33.6%	9.7%	15.4%	22.8%	0.1%
九州・沖縄	15,089 (100%)	9.5%	70.2%	8.4%	4.0%	9.3%	0.4%

注) 調査対象1件で複数の畜種を飼養している場合があるため、畜種別割合の合計は100%にならない。
事実のないものについては、「—」と表記。

表 2 経営形態別処理の主体件数の割合 (全国)

飼養形態	計	処理の主体			
		経営内処理	共同利用施設処理	外部委託 (産業廃棄物処理以外)	産業廃棄物処理
酪農経営	28.2%	87.9%	11.3%	0.7%	0.1%
肉専繁殖経営	32.9%	91.8%	6.8%	1.3%	0.1%
肉専肥育経営	7.0%	82.7%	15.0%	2.2%	0.2%
肉専一貫経営	4.0%	85.6%	13.2%	1.2%	—
乳用種・交雑種肥育経営	2.3%	86.2%	12.5%	1.3%	0.1%
乳用種・交雑種育成経営	0.4%	91.3%	2.2%	5.4%	1.1%
乳肉複合経営	2.2%	86.8%	12.5%	0.5%	0.1%
養豚繁殖経営 (子取り)	0.6%	84.8%	10.9%	2.0%	2.3%
養豚肥育経営	2.0%	85.1%	11.2%	3.3%	0.5%
養豚一貫経営	5.4%	87.4%	10.6%	1.9%	0.1%
採卵鶏経営	5.4%	83.1%	10.4%	5.6%	0.9%
ブロイラー経営 (地鶏等含む)	6.9%	41.7%	19.8%	27.3%	11.2%
馬経営	2.0%	95.7%	2.6%	1.3%	0.4%
公共育成牧場等	0.2%	91.5%	7.0%	1.4%	—
その他 (学校・研究機関等)	0.4%	96.3%	1.8%	0.6%	1.2%
合計	100%	85.3%	10.5%	3.3%	0.9%

注) 事実のないものについては、「—」と表記。

表3 畜種別家畜排せつ物の混合・分離処理の割合（頭数ベース）（全国）

畜種	ふん尿混合	ふん尿分離	計
乳用牛	69.1%	30.9%	100%
肉用牛	97.5%	2.5%	100%
豚	23.7%	76.3%	100%
採卵鶏	100%		100%
ブロイラー （地鶏等含む）	100%		100%
馬	97.5%	2.5%	100%

注）事実のないものについては、「－」と表記。

理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表4 畜種別家畜排せつ物の処理方法の割合（頭数ベース）（全国）

ふん尿分離状況	処理方法	乳用牛	うち農業外利用	肉用牛	うち農業外利用	豚	うち農業外利用	採卵鶏	うち農業外利用	ブロイラー （地鶏等含む）	うち農業外利用	馬	うち農業外利用
ふん尿 混合処理	貯留（1ヶ月以内）	6.5%		1.8%		3.2%		1.1%		2.3%		0.8%	
	貯留（1ヶ月超）	25.7%		3.6%		2.8%		1.1%		1.3%		1.0%	
	天日乾燥	1.9%	-	1.3%	-	0.2%	-	4.1%	0.0%	0.8%	-	0.2%	-
	火力乾燥	0.0%	-	-	-	-	-	0.9%	-	0.3%	9.9%	-	-
	炭化処理	-	-	0.0%	-	-	-	0.2%	-	0.9%	0.2%	-	-
	焼却処理	0.0%	-	0.0%	19.1%	0.1%	-	2.9%	13.2%	46.8%	15.0%	-	-
	堆積型発酵	45.1%	0.1%	77.4%	0.0%	52.1%	-	35.3%	1.8%	27.3%	3.1%	80.1%	-
	開放型強制発酵	11.2%	-	13.6%	-	13.7%	-	29.0%	0.5%	9.4%	25.1%	2.3%	-
	密閉型強制発酵	0.7%	-	0.9%	-	9.5%	-	23.0%	0.2%	1.4%	4.0%	0.1%	-
	浄化－放流	0.0%	100%	0.0%	100%	11.7%	100%	-	-	-	-	0.0%	100%
	浄化－農業利用	0.2%		-		1.1%		-		-		-	
	メタン発酵	5.9%	3.9%	0.1%	45.5%	4.4%	10.1%	0.1%	-	0.3%	-	-	-
	公共下水道	0.0%	100%	0.0%	100%	0.8%	100%	-	-	-	-	-	-
	産業廃棄物処理	0.1%	100%	0.1%	100%	0.4%	100%	2.0%	100%	5.8%	100%	0.2%	100%
	放牧	2.5%		1.2%		0.0%		0.0%		-		15.3%	
	その他	0.0%	100%	0.0%	100%	0.0%	100%	0.2%	96.0%	3.5%	99.2%	0.1%	100%
	計	100%	0.4%	100%	0.1%	100%	13.3%	100%	3.4%	100%	19.6%	100%	0.3%
ふん尿 分離処理	ふん	貯留（1ヶ月以内）		0.1%		0.1%						-	
		貯留（1ヶ月超）		0.1%		-						-	
		天日乾燥	-	2.1%	-	0.8%	-					-	-
		火力乾燥	-	0.0%	-	0.0%	-					-	-
		炭化処理	-	-	-	-	-					-	-
		焼却処理	0.1%	-	-	0.9%	18.2%					-	-
		堆積型発酵	87.3%	0.0%	92.9%	39.9%	-					100%	-
		開放型強制発酵	7.9%	-	4.5%	26.3%	-					-	-
		密閉型強制発酵	1.0%	-	0.2%	31.6%	0.2%					-	-
		メタン発酵	0.3%	-	-	0.1%	23.2%					-	-
		公共下水道	0.0%	100%	-	-	-					-	-
		産業廃棄物処理	0.0%	100%	0.0%	100%	0.1%	100%				-	-
		その他	-	-	-	0.0%	100%					-	-
		計	100%	0.0%	100%	0.0%	100%					100%	-
	尿	貯留（1ヶ月以内）	12.4%		10.3%		2.0%					2.8%	
		貯留（1ヶ月超）	69.7%		58.0%		4.0%					69.2%	
		開放型強制発酵（専気処理）	6.2%	1.9%	17.8%	1.3%	7.1%	15.8%				24.3%	-
		密閉型強制発酵（専気処理）	2.5%	14.4%	1.5%	5.9%	0.9%	25.7%				-	-
		浄化－放流	3.2%	100%	7.2%	100%	71.1%	100%				-	-
		浄化－農業利用	2.1%		0.5%		13.2%					1.1%	
		メタン発酵	2.7%	13.2%	4.5%	-	1.0%	97.6%				2.6%	-
		公共下水道	1.1%	100%	0.2%	100%	0.6%	100%				-	-
		産業廃棄物処理	0.0%	100%	-	-	0.0%	100%				-	-
		その他	0.1%	100%	0.0%	100%	0.0%	100%				-	-
		計	100%	5.2%	100%	7.8%	100%	74.2%				100%	-

注）事実のないものについては、「－」と表記。

単位に満たないものについては、「0.0%」と表記。

理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表 2－1 経営形態別処理の主体件数の割合（北海道）

飼養形態	計	処理の主体			
		経営内処理	共同利用施設処理	外部委託 (産業廃棄物処理以外)	産業廃棄物処理
酪農経営	65.9%	93.9%	5.8%	0.3%	0.0%
肉専繁殖経営	12.2%	93.7%	4.9%	1.3%	0.1%
肉専肥育経営	1.8%	92.1%	3.6%	4.3%	-
肉専一貫経営	2.8%	92.4%	5.8%	1.8%	-
乳用種・交雑種肥育経営	1.6%	91.5%	4.6%	3.8%	-
乳用種・交雑種育成経営	1.7%	89.5%	2.3%	7.5%	0.8%
乳肉複合経営	1.8%	95.1%	3.5%	1.4%	-
養豚繁殖経営（子取り）	0.1%	100%	-	-	-
養豚肥育経営	0.4%	88.2%	-	11.8%	-
養豚一貫経営	1.4%	93.0%	3.5%	3.5%	-
採卵鶏経営	0.7%	92.3%	5.8%	1.9%	-
ブロイラー経営（地鶏等含む）	0.3%	95.2%	-	4.8%	-
馬経営	8.8%	96.7%	1.9%	1.0%	0.4%
公共育成牧場等	0.2%	93.3%	6.7%	-	-
その他（学校・研究機関等）	0.3%	95.2%	-	4.8%	-
合計	100%	93.9%	5.1%	0.9%	0.1%

注）事実のないものについては、「－」と表記。

表 2－2 経営形態別処理の主体件数の割合（都府県）

飼養形態	計	処理の主体			
		経営内処理	共同利用施設処理	外部委託 (産業廃棄物処理以外)	産業廃棄物処理
酪農経営	19.4%	83.1%	15.7%	1.1%	0.1%
肉専繁殖経営	37.7%	91.6%	6.9%	1.3%	0.1%
肉専肥育経営	8.2%	82.2%	15.5%	2.1%	0.2%
肉専一貫経営	4.3%	84.5%	14.3%	1.2%	-
乳用種・交雑種肥育経営	2.4%	85.3%	13.7%	0.8%	0.1%
乳用種・交雑種育成経営	0.2%	96.1%	2.0%	-	2.0%
乳肉複合経営	2.3%	85.4%	14.1%	0.4%	0.1%
養豚繁殖経営（子取り）	0.7%	84.3%	11.2%	2.0%	2.4%
養豚肥育経営	2.3%	85.0%	11.6%	2.9%	0.5%
養豚一貫経営	6.4%	87.1%	11.0%	1.8%	0.1%
採卵鶏経営	6.6%	82.9%	10.5%	5.7%	0.9%
ブロイラー経営（地鶏等含む）	8.4%	41.3%	20.0%	27.5%	11.3%
馬経営	0.4%	90.6%	6.5%	2.9%	-
公共育成牧場等	0.2%	91.1%	7.1%	1.8%	-
その他（学校・研究機関等）	0.4%	96.5%	2.1%	-	1.4%
合計	100%	83.3%	11.7%	3.9%	1.1%

注）事実のないものについては、「－」と表記。

表 2-3 経営形態別処理の主体件数の割合（東北）

飼養形態	計	処理の主体			
		経営内処理	共同利用施設処理	外部委託 (産業廃棄物処理以外)	産業廃棄物処理
酪農経営	22.7%	88.2%	11.2%	0.2%	0.3%
肉専繁殖経営	37.4%	94.6%	4.9%	0.5%	0.1%
肉専肥育経営	8.9%	82.1%	14.7%	2.8%	0.4%
肉専一貫経営	4.6%	87.3%	9.9%	2.7%	-
乳用種・交雑種肥育経営	1.3%	85.2%	13.6%	-	1.2%
乳用種・交雑種育成経営	0.4%	96.0%	-	-	4.0%
乳肉複合経営	2.5%	89.9%	9.5%	0.6%	-
養豚繁殖経営（子取り）	0.5%	91.2%	2.9%	-	5.9%
養豚肥育経営	1.8%	81.4%	15.3%	1.7%	1.7%
養豚一貫経営	5.0%	75.9%	24.1%	-	-
採卵鶏経営	3.5%	83.3%	5.4%	8.6%	2.7%
ブロイラー経営（地鶏等含む）	10.1%	50.4%	13.2%	7.3%	29.1%
馬経営	0.8%	100%	-	-	-
公共育成牧場等	0.3%	93.8%	6.3%	-	-
その他（学校・研究機関等）	0.3%	100%	-	-	-
合計	100%	85.5%	9.6%	1.7%	3.3%

注）事実のないものについては、「－」と表記。

表 2-4 経営形態別処理の主体件数の割合（関東）

飼養形態	計	処理の主体			
		経営内処理	共同利用施設処理	外部委託 (産業廃棄物処理以外)	産業廃棄物処理
酪農経営	40.5%	81.9%	16.6%	1.4%	0.1%
肉専繁殖経営	8.4%	89.4%	10.0%	0.6%	-
肉専肥育経営	8.6%	91.3%	7.8%	1.0%	-
肉専一貫経営	3.2%	94.1%	5.9%	-	-
乳用種・交雑種肥育経営	7.2%	84.5%	15.3%	0.2%	-
乳用種・交雑種育成経営	0.1%	100%	-	-	-
乳肉複合経営	3.1%	77.7%	21.8%	0.6%	-
養豚繁殖経営（子取り）	1.2%	94.2%	5.8%	-	-
養豚肥育経営	4.4%	92.5%	5.1%	2.4%	-
養豚一貫経営	11.1%	89.9%	8.4%	1.6%	0.2%
採卵鶏経営	8.8%	88.3%	10.2%	1.2%	0.4%
ブロイラー経営（地鶏等含む）	2.6%	75.3%	16.9%	6.5%	1.3%
馬経営	0.2%	92.9%	-	7.1%	-
公共育成牧場等	0.1%	85.7%	14.3%	-	-
その他（学校・研究機関等）	0.6%	94.1%	2.9%	-	2.9%
合計	100%	85.8%	12.8%	1.3%	0.1%

注）事実のないものについては、「－」と表記。

表 2－5 経営形態別処理の主体件数の割合（北陸）

飼養形態	計	処理の主体			
		経営内処理	共同利用施設処理	外部委託 (産業廃棄物処理以外)	産業廃棄物処理
酪農経営	35.6%	67.1%	30.9%	2.1%	-
肉専繁殖経営	5.4%	83.8%	13.5%	2.7%	-
肉専肥育経営	8.9%	78.7%	14.8%	6.6%	-
肉専一貫経営	7.3%	72.0%	26.0%	2.0%	-
乳用種・交雑種肥育経営	4.5%	93.5%	6.5%	-	-
乳用種・交雑種育成経営	0.1%	100%	-	-	-
乳肉複合経営	2.0%	85.7%	14.3%	-	-
養豚繁殖経営（子取り）	0.4%	100%	-	-	-
養豚肥育経営	2.5%	88.2%	5.9%	5.9%	-
養豚一貫経営	13.5%	77.2%	21.7%	1.1%	-
採卵鶏経営	14.3%	88.8%	6.1%	5.1%	-
ブロイラー経営（地鶏等含む）	3.4%	69.6%	8.7%	21.7%	-
馬経営	-	-	-	-	-
公共育成牧場等	1.2%	87.5%	12.5%	-	-
その他（学校・研究機関等）	0.7%	100%	-	-	-
合計	100%	76.7%	19.9%	3.4%	-

注）事実のないものについては、「－」と表記。

表 2－6 経営形態別処理の主体件数の割合（東海）

飼養形態	計	処理の主体			
		経営内処理	共同利用施設処理	外部委託 (産業廃棄物処理以外)	産業廃棄物処理
酪農経営	15.6%	91.5%	8.5%	-	-
肉専繁殖経営	13.3%	73.9%	26.1%	-	-
肉専肥育経営	19.5%	72.0%	27.1%	0.4%	0.4%
肉専一貫経営	7.0%	71.8%	28.2%	-	-
乳用種・交雑種肥育経営	0.8%	90.0%	10.0%	-	-
乳用種・交雑種育成経営	0.1%	100%	-	-	-
乳肉複合経営	6.4%	87.2%	11.5%	1.3%	-
養豚繁殖経営（子取り）	0.5%	100%	-	-	-
養豚肥育経営	2.1%	84.0%	12.0%	4.0%	-
養豚一貫経営	9.5%	91.3%	7.0%	1.7%	-
採卵鶏経営	19.4%	93.6%	5.5%	0.4%	0.4%
ブロイラー経営（地鶏等含む）	4.2%	80.4%	9.8%	9.8%	-
馬経営	0.9%	36.4%	45.5%	18.2%	-
公共育成牧場等	0.2%	100%	-	-	-
その他（学校・研究機関等）	0.5%	100%	-	-	-
合計	100%	83.1%	15.7%	1.1%	0.2%

注）事実のないものについては、「－」と表記。

表 2-7 経営形態別処理の主体件数の割合（近畿）

飼養形態	計	処理の主体			
		経営内処理	共同利用施設処理	外部委託 (産業廃棄物処理以外)	産業廃棄物処理
酪農経営	25.6%	64.0%	35.2%	0.6%	0.3%
肉専繁殖経営	31.8%	84.7%	14.4%	0.9%	-
肉専肥育経営	12.0%	76.2%	20.2%	3.6%	-
肉専一貫経営	4.2%	78.0%	20.3%	1.7%	-
乳用種・交雑種肥育経営	0.4%	100%	-	-	-
乳用種・交雑種育成経営	0.1%	100%	-	-	-
乳肉複合経営	2.1%	79.3%	17.2%	-	3.4%
養豚繁殖経営（子取り）	0.1%	50.0%	50.0%	-	-
養豚肥育経営	1.0%	92.9%	7.1%	-	-
養豚一貫経営	1.6%	81.8%	18.2%	-	-
採卵鶏経営	10.8%	87.4%	8.6%	4.0%	-
ブロイラー経営（地鶏等含む）	8.9%	64.0%	24.0%	11.2%	0.8%
馬経営	0.2%	66.7%	-	33.3%	-
公共育成牧場等	0.1%	100%	-	-	-
その他（学校・研究機関等）	1.0%	100%	-	-	-
合計	100%	76.6%	20.7%	2.4%	0.2%

注）事実のないものについては、「－」と表記。

表 2-8 経営形態別処理の主体件数の割合（中国）

飼養形態	計	処理の主体			
		経営内処理	共同利用施設処理	外部委託 (産業廃棄物処理以外)	産業廃棄物処理
酪農経営	29.0%	74.6%	25.4%	-	-
肉専繁殖経営	29.7%	88.5%	11.3%	0.2%	-
肉専肥育経営	5.6%	69.5%	29.5%	1.0%	-
肉専一貫経営	7.3%	75.2%	22.6%	2.2%	-
乳用種・交雑種肥育経営	2.5%	84.8%	13.0%	2.2%	-
乳用種・交雑種育成経営	0.4%	87.5%	12.5%	-	-
乳肉複合経営	2.0%	68.4%	31.6%	-	-
養豚繁殖経営（子取り）	0.3%	80.0%	20.0%	-	-
養豚肥育経営	0.3%	83.3%	16.7%	-	-
養豚一貫経営	2.8%	94.2%	5.8%	-	-
採卵鶏経営	10.6%	85.9%	11.6%	2.0%	0.5%
ブロイラー経営（地鶏等含む）	7.9%	60.4%	39.6%	-	-
馬経営	0.2%	66.7%	33.3%	-	-
公共育成牧場等	0.4%	100%	-	-	-
その他（学校・研究機関等）	1.0%	94.4%	-	-	5.6%
合計	100%	79.6%	19.7%	0.5%	0.1%

注）事実のないものについては、「－」と表記。

表 2－9 経営形態別処理の主体件数の割合（四国）

飼養形態	計	処理の主体			
		経営内処理	共同利用施設処理	外部委託 (産業廃棄物処理以外)	産業廃棄物処理
酪農経営	18.8%	90.9%	8.7%	0.4%	-
肉専繁殖経営	9.2%	93.5%	5.7%	0.8%	-
肉専肥育経営	9.3%	84.0%	13.6%	2.4%	-
肉専一貫経営	6.9%	87.1%	12.9%	-	-
乳用種・交雑種肥育経営	4.5%	80.3%	19.7%	-	-
乳用種・交雑種育成経営	0.2%	100%	-	-	-
乳肉複合経営	2.9%	94.9%	5.1%	-	-
養豚繁殖経営（子取り）	0.6%	100%	-	-	-
養豚肥育経営	1.9%	72.0%	12.0%	16.0%	-
養豚一貫経営	7.0%	88.3%	11.7%	-	-
採卵鶏経営	15.3%	82.9%	10.2%	6.8%	-
ブロイラー経営（地鶏等含む）	22.8%	43.8%	45.4%	10.8%	-
馬経営	0.1%	100%	-	-	-
公共育成牧場等	0.3%	100%	-	-	-
その他（学校・研究機関等）	0.2%	100%	-	-	-
合計	100%	77.5%	18.3%	4.2%	-

注）事実のないものについては、「－」と表記。

表 2－10 経営形態別処理の主体件数の割合（九州・沖縄）

飼養形態	計	処理の主体			
		経営内処理	共同利用施設処理	外部委託 (産業廃棄物処理以外)	産業廃棄物処理
酪農経営	7.7%	89.0%	8.7%	2.1%	0.1%
肉専繁殖経営	56.7%	91.9%	6.3%	1.7%	0.1%
肉専肥育経営	6.7%	82.4%	15.2%	2.2%	0.2%
肉専一貫経営	3.7%	85.5%	13.8%	0.7%	-
乳用種・交雑種肥育経営	1.1%	87.1%	9.9%	2.9%	-
乳用種・交雑種育成経営	0.1%	100%	-	-	-
乳肉複合経営	1.7%	89.2%	10.8%	-	-
養豚繁殖経営（子取り）	0.8%	75.4%	17.2%	4.1%	3.3%
養豚肥育経営	2.2%	81.0%	15.7%	2.7%	0.6%
養豚一貫経営	5.4%	89.4%	7.3%	3.1%	0.2%
採卵鶏経営	4.0%	70.8%	15.7%	11.9%	1.7%
ブロイラー経営（地鶏等含む）	9.3%	26.9%	16.0%	47.9%	9.3%
馬経営	0.4%	94.7%	5.3%	-	-
公共育成牧場等	0.1%	80.0%	10.0%	10.0%	-
その他（学校・研究機関等）	0.3%	95.3%	4.7%	-	-
合計	100%	83.3%	9.1%	6.5%	1.1%

注）事実のないものについては、「－」と表記。

表 3 - 1 畜種別家畜排せつ物の混合・分離処理の割合（頭数ベース）（北海道）

畜種	ふん尿混合	ふん尿分離	計
乳用牛	69.1%	30.9%	100%
肉用牛	92.7%	7.3%	100%
豚	25.6%	74.4%	100%
採卵鶏	100%		100%
ブロイラー （地鶏等含む）	100%		100%
馬	96.6%	3.4%	100%

注）理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表 4 - 1 畜種別家畜排せつ物の処理方法の割合（頭数ベース）（北海道）

ふん尿分離状況	処理方法	乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	ブロイラー （地鶏等含む）	馬
ふん尿 混合処理	貯留（1ヶ月以内）	8.8%	1.2%	0.4%	2.8%	2.3%	0.3%
	貯留（1ヶ月超）	39.1%	12.2%	15.2%	8.3%	8.8%	1.0%
	天日乾燥	1.1%	2.6%	0.1%	0.1%	-	0.2%
	火力乾燥	-	-	-	12.9%	-	-
	炭化処理	-	0.0%	-	-	-	-
	焼却処理	0.0%	-	0.8%	10.3%	-	-
	堆積型発酵	36.6%	67.6%	46.1%	35.4%	88.0%	77.9%
	開放型強制発酵	1.1%	13.3%	2.0%	14.7%	-	0.1%
	密閉型強制発酵	0.2%	0.2%	6.2%	15.4%	1.0%	0.0%
	浄化－放流	0.0%	100%	100%	-	-	0.0%
	浄化－農業利用	0.0%	-	5.3%	-	-	-
	メタン発酵	9.3%	0.1%	16.0%	0.1%	-	-
	公共下水道	-	-	-	-	-	-
	産業廃棄物処理	0.0%	0.3%	0.0%	-	-	0.2%
ふん尿 分離処理	放牧	3.7%	2.5%	-	-	-	20.3%
	その他	0.0%	-	-	-	-	-
	計	100%	0.2%	100%	7.8%	100%	100%
	貯留（1ヶ月以内）	0.0%	-	-	-	-	-
	貯留（1ヶ月超）	-	-	-	-	-	-
	天日乾燥	0.5%	0.3%	0.4%	-	-	-
	火力乾燥	-	0.1%	-	-	-	-
	炭化処理	-	-	-	-	-	-
	焼却処理	0.2%	-	-	-	-	-
	堆積型発酵	95.3%	99.3%	58.8%	-	-	100%
	開放型強制発酵	2.3%	0.1%	13.1%	-	-	-
	密閉型強制発酵	1.1%	0.2%	25.9%	-	-	-
	メタン発酵	0.6%	-	1.1%	-	-	-
	公共下水道	0.0%	-	-	-	-	-
	産業廃棄物処理	-	-	0.6%	100%	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	計	100%	0.0%	100%	0.6%	-	100%
	貯留（1ヶ月以内）	8.5%	3.8%	0.2%	-	-	2.9%
	貯留（1ヶ月超）	77.2%	58.3%	6.5%	-	-	69.6%
	開放型強制発酵（曝気処理）	8.5%	27.8%	0.0%	7.1%	9.1%	24.9%
	密閉型強制発酵（曝気処理）	0.9%	1.6%	2.3%	47.9%	-	-
尿	浄化－放流	0.3%	2.5%	66.0%	100%	-	-
	浄化－農業利用	1.3%	0.1%	17.0%	-	-	-
	メタン発酵	3.2%	5.9%	0.9%	76.3%	-	2.6%
	公共下水道	0.0%	-	-	-	-	-
	産業廃棄物処理	0.0%	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	計	100%	0.4%	100%	68.4%	-	100%

注）事実のないものについては、「－」と表記。

単位に満たないものについては、「0.0%」と表記。

理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表 3－2 畜種別家畜排せつ物の混合・分離処理の割合（頭数ベース）（都府県）

畜種	ふん尿混合	ふん尿分離	計
乳用牛	69.2%	30.8%	100%
肉用牛	98.8%	1.2%	100%
豚	23.5%	76.5%	100%
採卵鶏	100%		100%
ブロイラー （地鶏等含む）	100%		100%
馬	99.8%	0.2%	100%

注）理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表 4－2 畜種別家畜排せつ物の処理方法の割合（頭数ベース）（都府県）

ふん尿分離状況	処理方法	乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	ブロイラー （地鶏等含む）	馬
ふん尿 混合処理	貯留（1ヶ月以内）	3.0%	2.0%	3.4%	1.0%	2.3%	1.9%
	貯留（1ヶ月超）	5.1%	1.4%	1.6%	0.8%	1.1%	0.9%
	天日乾燥	3.2%	1.0%	0.2%	4.3%	0.8%	0.2%
	火力乾燥	0.0%	-	-	0.4%	0.3%	9.9%
	炭化処理	-	0.0%	-	0.2%	0.9%	0.2%
	焼却処理	0.0%	0.0%	19.1%	2.6%	48.3%	15.0%
	堆積型発酵	58.1%	79.9%	52.7%	35.3%	25.2%	85.4%
	開放型強制発酵	26.7%	13.7%	14.8%	29.5%	9.7%	7.6%
	密閉型強制発酵	1.5%	1.1%	9.8%	23.3%	1.4%	0.2%
	浄化－放流	0.1%	0.0%	12.1%	-	0.2%	4.1%
	浄化－農業利用	0.5%	-	0.7%	-	-	-
	メタン発酵	0.9%	0.0%	3.3%	0.1%	0.3%	-
	公共下水道	0.1%	0.0%	0.8%	-	-	-
	産業廃棄物処理	0.1%	0.0%	0.4%	2.1%	6.0%	-
	放牧	0.7%	0.8%	0.0%	0.0%	-	3.2%
ふん尿 分離処理	その他	0.0%	0.0%	0.1%	0.2%	3.6%	0.4%
	計	100%	0.9%	100%	13.8%	100%	100%
	貯留（1ヶ月以内）	1.2%	0.3%	0.1%	-	-	-
	貯留（1ヶ月超）	0.0%	0.4%	-	-	-	-
	天日乾燥	6.0%	5.0%	0.8%	-	-	-
	火力乾燥	0.1%	-	0.0%	-	-	-
	炭化処理	-	-	-	-	-	-
	焼却処理	0.0%	-	1.0%	18.2%	-	-
	堆積型発酵	75.0%	82.8%	38.4%	-	-	100%
	開放型強制発酵	16.6%	11.4%	27.3%	-	-	-
	密閉型強制発酵	1.0%	0.1%	32.1%	0.2%	-	-
	メタン発酵	0.0%	-	0.0%	82.6%	-	-
	公共下水道	0.1%	-	-	-	-	-
	産業廃棄物処理	0.0%	0.0%	0.1%	100%	-	-
	その他	-	-	0.0%	100%	-	-
	計	100%	0.1%	100%	0.4%	-	100%
尿	貯留（1ヶ月以内）	18.4%	20.4%	2.2%	-	-	-
	貯留（1ヶ月超）	58.3%	57.5%	3.8%	-	-	50.0%
	開放型強制発酵（嫌気処理）	2.6%	2.0%	7.1%	16.3%	-	-
	密閉型強制発酵（嫌気処理）	4.9%	1.4%	0.8%	20.3%	-	-
	浄化－放流	7.6%	14.7%	71.5%	100%	-	-
	浄化－農業利用	3.4%	1.2%	12.9%	-	-	50.0%
	メタン発酵	1.9%	2.3%	1.1%	99.1%	-	-
	公共下水道	2.7%	0.5%	0.7%	100%	-	-
	産業廃棄物処理	0.0%	-	0.0%	100%	-	-
	その他	0.2%	0.1%	0.0%	100%	-	-
	計	100%	12.6%	16.1%	74.6%	-	100%

注）事実のないものについては、「－」と表記。

単位に満たないものについては、「0.0%」と表記。

理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表 3-3 畜種別家畜排せつ物の混合・分離処理の割合（頭数ベース）（東北）

畜種	ふん尿混合	ふん尿分離	計
乳用牛	57.4%	42.6%	100%
肉用牛	96.0%	4.0%	100%
豚	18.7%	81.3%	100%
採卵鶏	100%		100%
ブロイラー (地鶏等含む)	100%		100%
馬	100%	-	100%

注) 事実のないものについては、「-」と表記。

理論上存在し得ないものについては、「/」と表記。

表 4-3 畜種別家畜排せつ物の処理方法の割合（頭数ベース）（東北）

ふん尿分離状況	処理方法	乳用牛	うち農業外利用	肉用牛	うち農業外利用	豚	うち農業外利用	採卵鶏	うち農業外利用	ブロイラー (地鶏等含む)	うち農業外利用	馬	うち農業外利用
ふん尿 混合処理	貯留（1ヶ月以内）	1.6%		0.9%		0.7%		2.6%		1.5%		2.9%	
	貯留（1ヶ月超）	7.1%		2.2%		3.2%		1.2%		0.4%		-	
	天日乾燥	1.3%	-	0.6%	-	-	-	1.1%	-	-	-	-	-
	火力乾燥	-	-	-	-	-	-	0.6%	-	-	-	-	-
	炭化処理	-	-	-	-	-	-	-	-	0.7%	-	-	-
	焼却処理	-	-	0.0%	-	-	-	2.1%	21.8%	53.5%	24.0%	-	-
	堆積型発酵	60.5%	-	78.3%	-	34.9%	-	36.0%	-	9.7%	0.5%	90.4%	-
	開放型強制発酵	24.7%	-	12.5%	-	20.5%	-	29.0%	1.6%	22.6%	39.5%	0.1%	-
	密閉型強制発酵	0.7%	-	3.9%	-	14.2%	-	26.0%	1.4%	2.3%	9.4%	-	-
	浄化-放流	0.0%	100%	-	-	17.9%	100%	-	-	-	-	-	-
	浄化-農業利用	0.1%		-		1.8%		-		-		-	
	メタン発酵	1.4%	-	0.0%	-	3.7%	50.0%	-	-	-	-	-	-
	公共下水道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	産業廃棄物処理	0.5%	100%	0.0%	100%	3.0%	100%	1.4%	100%	9.0%	100%	-	-
ふん尿 分離処理	放牧	1.9%		1.5%		-		-		-		4.9%	
	その他	-	-	0.1%	100%	-	-	0.1%	100%	0.3%	100%	1.7%	100%
	計	100%	0.5%	100%	0.1%	100%	22.8%	100%	2.7%	100%	31.4%	100%	1.7%
	ふん	貯留（1ヶ月以内）	0.6%		0.0%	0.1%						-	
		貯留（1ヶ月超）	-		0.7%	-						-	
		天日乾燥	2.3%	-	1.2%	0.0%	-					-	-
		火力乾燥	-	-	-	-	-					-	-
		炭化処理	-	-	-	-	-					-	-
		焼却処理	-	-	-	0.3%	-					-	-
		堆積型発酵	79.0%	-	89.8%	21.7%	-					-	-
		開放型強制発酵	17.3%	-	8.3%	49.6%	-					-	-
		密閉型強制発酵	0.8%	-	-	28.0%	-					-	-
		メタン発酵	-	-	-	-	-					-	-
	尿	公共下水道	-	-	-	-	-					-	-
		産業廃棄物処理	0.0%	100%	-	0.1%	100%					-	-
		その他	-	-	-	-	-					-	-
		計	100%	0.0%	100%	-	100%	0.1%				-	-
		貯留（1ヶ月以内）	22.1%		19.5%	0.9%						-	
		貯留（1ヶ月超）	68.0%		70.9%	2.2%						-	
		開放型強制発酵（専気処理）	2.2%	53.9%	2.7%	8.6%	38.2%					-	-
		密閉型強制発酵（専気処理）	3.4%	-	2.1%	2.6%	4.0%					-	-
		浄化-放流	0.9%	100%	0.0%	62.3%	100%					-	-
		浄化-農業利用	0.6%		0.1%	17.9%						-	
		メタン発酵	2.7%	-	4.5%	5.3%	98.9%					-	-
		公共下水道	-	-	-	-	-					-	-
		産業廃棄物処理	0.0%	100%	-	0.2%	100%					-	-
		その他	0.1%	100%	0.1%	-	-					-	-
		計	100%	2.2%	100%	0.2%	71.1%					-	-

注) 事実のないものについては、「-」と表記。

単位に満たないものについては、「0.0%」と表記。

理論上存在し得ないものについては、「/」と表記。

表 3-4 畜種別家畜排せつ物の混合・分離処理の割合（頭数ベース）（関東）

畜種	ふん尿混合	ふん尿分離	計
乳用牛	65.0%	35.0%	100%
肉用牛	97.7%	2.3%	100%
豚	17.5%	82.5%	100%
採卵鶏	100%		100%
ブロイラー （地鶏等含む）	100%		100%
馬	100%	-	100%

注）事実のないものについては、「－」と表記。

理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表 4-4 畜種別家畜排せつ物の処理方法の割合（頭数ベース）（関東）

ふん尿分離状況	処理方法	乳用牛	うち農業外利用	肉用牛	うち農業外利用	豚	うち農業外利用	採卵鶏	うち農業外利用	ブロイラー （地鶏等含む）	うち農業外利用	馬	うち農業外利用
ふん尿 混合処理	貯留（1ヶ月以内）	6.2%		1.2%		7.7%		0.6%		11.3%		16.6%	
	貯留（1ヶ月超）	2.6%		1.2%		0.4%		0.2%		7.2%		20.0%	
	天日乾燥	3.4%	-	1.0%	-	0.1%	-	5.1%	-	3.5%	-	-	-
	火力乾燥	-	-	-	-	-	-	0.0%	-	1.2%	-	-	-
	炭化処理	-	-	-	-	-	-	0.8%	-	1.3%	-	-	-
	焼却処理	0.0%	-	-	-	0.3%	-	0.0%	-	20.2%	20.4%	-	-
	堆積型発酵	54.6%	-	80.5%	-	56.7%	-	32.9%	-	51.9%	-	63.4%	-
	開放型強制発酵	30.9%	-	15.6%	-	18.2%	-	30.4%	-	1.5%	-	-	-
	密閉型強制発酵	1.3%	-	0.3%	-	10.0%	-	23.6%	-	0.5%	-	-	-
	浄化－放流	-	-	-	-	0.8%	100%	-	-	-	-	-	-
	浄化－農業利用	0.1%		-		1.9%		-		-		-	
	メタン発酵	0.3%	-	0.0%	-	0.5%	21.7%	-	-	-	-	-	-
	公共下水道	0.1%	100%	0.0%	100%	3.2%	100%	-	-	-	-	-	-
	産業廃棄物処理	0.0%	100%	-	-	-	-	6.5%	100%	1.0%	100%	-	-
	放牧	0.4%		0.2%		0.0%		0.0%		-		-	
	その他	-	-	0.0%	100%	0.2%	100%	0.2%	81.7%	0.5%	100%	-	-
	計	100%	0.1%	100%	0.0%	100%	4.3%	100%	6.6%	100%	5.5%	100%	-
ふん尿 分離処理	ふん	貯留（1ヶ月以内）		0.3%		0.1%						-	
		貯留（1ヶ月超）		-		-						-	
		天日乾燥	-	10.5%	-	0.8%	-					-	-
		火力乾燥	0.1%	-	-	0.1%	-					-	-
		炭化処理	-	-	-	-	-					-	-
		焼却処理	-	-	-	-	-					-	-
		堆積型発酵	72.9%	-	69.1%	-	31.9%	-				-	-
		開放型強制発酵	16.1%	-	20.1%	-	20.4%	-				-	-
		密閉型強制発酵	1.0%	-	-	-	46.6%	-				-	-
		メタン発酵	0.0%	-	-	-	0.1%	100%				-	-
	尿	公共下水道	0.1%	100%	-	-	-	-				-	-
		産業廃棄物処理	0.0%	100%	-	-	-	-				-	-
		その他	-	-	-	-	-	-				-	-
		計	100%	0.1%	100%	-	100%	0.1%				-	-
		貯留（1ヶ月以内）	13.4%		8.2%		1.5%					-	
		貯留（1ヶ月超）	63.9%		43.0%		8.0%					-	
		開放型強制発酵（専気処理）	1.4%	-	0.2%	-	2.7%	9.9%				-	-
		密閉型強制発酵（専気処理）	6.4%	10.8%	1.1%	72.8%	0.0%	28.5%				-	-
		浄化－放流	9.6%	100%	46.8%	100%	75.0%	100%				-	-
		浄化－農業利用	1.6%		0.3%		10.6%					-	
		メタン発酵	0.0%	100%	0.2%	-	-	-				-	-
		公共下水道	3.6%	100%	0.3%	100%	2.1%	100%				-	-
		産業廃棄物処理	0.0%	100%	-	-	-	-				-	-
		その他	-	-	-	-	-	-				-	-
		計	100%	14.0%	100%	47.9%	100%	77.4%				-	-

注）事実のないものについては、「－」と表記。

単位に満たないものについては、「0.0%」と表記。

理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表 3-5 畜種別家畜排せつ物の混合・分離処理の割合（頭数ベース）（北陸）

畜種	ふん尿混合	ふん尿分離	計
乳用牛	62.0%	38.0%	100%
肉用牛	97.9%	2.1%	100%
豚	25.2%	74.8%	100%
採卵鶏	100%		100%
ブロイラー （地鶏等含む）	100%		100%
馬	-	-	-

注）事実のないものについては、「－」と表記。

理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表 4-5 畜種別家畜排せつ物の処理方法の割合（頭数ベース）（北陸）

ふん尿分離状況	処理方法	乳用牛	うち農業外利用	肉用牛	うち農業外利用	豚	うち農業外利用	採卵鶏	うち農業外利用	ブロイラー （地鶏等含む）	うち農業外利用	馬	うち農業外利用
ふん尿 混合処理	貯留（1ヶ月以内）	1.8%		0.0%		-		0.6%		8.2%		-	
	貯留（1ヶ月超）	1.5%		-		-		-		-		-	
	天日乾燥	-	-	-	-	-	-	0.5%	-	-	-	-	-
	火力乾燥	-	-	-	-	-	-	0.9%	-	-	-	-	-
	炭化処理	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	焼却処理	-	-	-	-	-	-	0.0%	-	73.7%	-	-	-
	堆積型発酵	71.6%	-	83.4%	-	78.6%	-	21.3%	-	12.1%	-	-	-
	開放型強制発酵	22.0%	-	14.5%	-	5.2%	-	39.8%	-	6.0%	-	-	-
	密閉型強制発酵	0.8%	-	0.2%	-	16.0%	-	36.9%	-	-	-	-	-
	浄化－放流	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	浄化－農業利用	-		-		-		-		-		-	
	メタン発酵	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公共下水道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	産業廃棄物処理	-	-	0.0%	100%	-	-	-	-	-	-	-	-
	放牧	2.2%		1.9%		0.2%		-		-		-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	100%	-	100%	0.0%	100%	-	100%	-	100%	-	-	-
ふん尿 分離処理	ふん	貯留（1ヶ月以内）	1.4%	7.1%		-						-	
		貯留（1ヶ月超）	-	-		-						-	
		天日乾燥	-	-	-	-	-					-	-
		火力乾燥	-	-	-	-	-					-	-
		炭化処理	-	-	-	-	-					-	-
		焼却処理	-	-	-	-	-					-	-
		堆積型発酵	80.3%	-	89.0%	-	38.0%					-	-
		開放型強制発酵	17.0%	-	3.9%	-	31.2%					-	-
		密閉型強制発酵	1.2%	-	-	-	30.6%					-	-
		メタン発酵	-	-	-	-	-					-	-
		公共下水道	-	-	-	-	-					-	-
		産業廃棄物処理	-	-	-	-	-					-	-
		その他	-	-	-	0.1%	100%					-	-
		計	100%	-	100%	-	100%					-	-
	尿	貯留（1ヶ月以内）	16.0%	53.5%	0.7%							-	
		貯留（1ヶ月超）	33.3%	35.4%	0.1%							-	
		開放型強制発酵（専気処理）	1.1%	-	-	4.0%	-					-	-
		密閉型強制発酵（専気処理）	5.0%	-	2.3%	-	-					-	-
		浄化－放流	39.2%	100%	8.8%	93.8%	100%					-	-
		浄化－農業利用	3.0%		-	1.4%						-	
		メタン発酵	-	-	-	-	-					-	-
		公共下水道	2.4%	100%	-	-	-					-	-
		産業廃棄物処理	-	-	-	-	-					-	-
		その他	-	-	-	-	-					-	-
		計	100%	41.6%	100%	8.8%	93.8%					-	-

注）事実のないものについては、「－」と表記。

単位に満たないものについては、「0.0%」と表記。

理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表 3－6 畜種別家畜排せつ物の混合・分離処理の割合（頭数ベース）（東海）

畜種	ふん尿混合	ふん尿分離	計
乳用牛	89.3%	10.7%	100%
肉用牛	99.4%	0.6%	100%
豚	12.3%	87.7%	100%
採卵鶏	100%		100%
ブロイラー (地鶏等含む)	100%		100%
馬	94.2%	5.8%	100%

注) 理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表 4－6 畜種別家畜排せつ物の処理方法の割合（頭数ベース）（東海）

ふん尿分離状況	処理方法	乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	ブロイラー (地鶏等含む)	馬
ふん尿 混合処理	貯留（1ヶ月以内）	0.1%	0.1%	-	0.1%	6.1%	3.2%
	貯留（1ヶ月超）	0.6%	3.5%	1.5%	0.2%	2.1%	14.3%
	天日乾燥	4.9%	1.4%	-	10.1%	3.6%	-
	火力乾燥	0.1%	-	-	-	2.3%	-
	炭化処理	-	-	-	-	-	-
	焼却処理	-	-	-	0.6%	24.7%	4.3%
	堆積型発酵	50.9%	61.6%	83.5%	25.4%	40.0%	69.6%
	開放型強制発酵	34.2%	31.1%	8.8%	40.4%	12.4%	-
	密閉型強制発酵	3.5%	2.0%	5.4%	23.1%	5.9%	12.9%
	浄化－放流	-	-	0.8%	100%	-	-
	浄化－農業利用	-	-	-	-	-	-
	メタン発酵	4.4%	67.6%	0.0%	-	-	-
	公共下水道	1.3%	100%	-	-	-	-
	産業廃棄物処理	-	0.1%	100%	0.1%	2.0%	100%
ふん尿 分離処理	放牧	0.0%	0.1%	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	0.8%	100%
	計	100%	4.3%	100%	0.8%	100%	3.9%
	貯留（1ヶ月以内）	1.1%	-	0.2%	-	-	-
	貯留（1ヶ月超）	-	-	-	-	-	-
	天日乾燥	8.0%	0.4%	1.0%	-	-	-
	火力乾燥	-	-	-	-	-	-
	炭化処理	-	-	-	-	-	-
	焼却処理	-	-	-	-	-	-
	堆積型発酵	72.3%	75.8%	38.0%	-	-	100%
	開放型強制発酵	18.6%	21.0%	11.0%	-	-	-
	密閉型強制発酵	-	2.8%	49.8%	-	-	-
	メタン発酵	-	-	-	-	-	-
	公共下水道	-	-	-	-	-	-
	産業廃棄物処理	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	計	100%	100%	100%	-	-	100%
	貯留（1ヶ月以内）	18.2%	21.7%	1.1%	-	-	-
	貯留（1ヶ月超）	16.1%	52.7%	0.1%	-	-	100%
	開放型強制発酵（専気処理）	-	-	0.8%	-	-	-
	密閉型強制発酵（専気処理）	-	-	0.7%	-	-	-
	浄化－放流	59.4%	100%	10.3%	97.3%	100%	-
	浄化－農業利用	0.4%	6.3%	-	-	-	-
	メタン発酵	-	-	-	-	-	-
	公共下水道	5.9%	100%	9.0%	100%	-	-
	産業廃棄物処理	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	計	100%	65.3%	100%	19.3%	100%	97.3%

注) 事実のないものについては、「－」と表記。

単位に満たないものについては、「0.0%」と表記。

理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表３－７ 畜種別家畜排せつ物の混合・分離処理の割合（頭数ベース）（近畿）

畜種	ふん尿混合	ふん尿分離	計
乳用牛	84.4%	15.6%	100%
肉用牛	99.3%	0.7%	100%
豚	86.9%	13.1%	100%
採卵鶏	100%		100%
ブロイラー （地鶏等含む）	100%		100%
馬	100%	-	100%

注）事実のないものについては、「－」と表記。

理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表４－７ 畜種別家畜排せつ物の処理方法の割合（頭数ベース）（近畿）

ふん尿分離状況	処理方法	乳用牛	うち農業外利用	肉用牛	うち農業外利用	豚	うち農業外利用	採卵鶏	うち農業外利用	ブロイラー （地鶏等含む）	うち農業外利用	馬	うち農業外利用
ふん尿 混合処理	貯留（１ヶ月以内）	1.3%		1.5%		-		3.3%		10.4%		-	
	貯留（１ヶ月超）	4.9%		2.1%		-		0.6%		2.9%		-	
	天日乾燥	8.6%	-	4.2%	-	5.1%	-	9.7%	-	5.1%	-	-	-
	火力乾燥	-	-	-	-	-	-	3.6%	-	4.9%	-	-	-
	炭化処理	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	焼却処理	0.4%	-	-	-	-	-	2.8%	-	55.3%	-	-	-
	堆積型発酵	58.8%	-	66.6%	-	47.6%	-	25.0%	-	19.6%	11.3%	100%	-
	開放型強制発酵	19.6%	-	22.0%	-	27.0%	-	27.4%	-	1.2%	-	-	-
	密閉型強制発酵	3.6%	-	2.3%	-	13.5%	-	27.6%	-	0.3%	-	-	-
	浄化－放流	0.4%	100%	0.2%	100%	1.3%	100%	-	-	-	-	-	-
	浄化－農業利用	-		-		0.2%		-		-		-	
	メタン発酵	1.7%	68.5%	0.9%	80.0%	0.0%	80.0%	-	-	-	-	-	-
	公共下水道	0.1%	100%	-	-	5.3%	100%	-	-	-	-	-	-
	産業廃棄物処理	0.5%	100%	-	-	-	-	-	-	0.2%	100%	-	-
	放牧	0.1%		0.1%		-		-		-		-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	100%	2.2%	100%	0.9%	100%	6.6%	100%	-	100%	2.4%	100%	-
ふん尿 分離処理	ふん	貯留（１ヶ月以内）	-	-	-	-	-					-	
		貯留（１ヶ月超）	-	-	-	-	-					-	
		天日乾燥	21.8%	-	28.3%	-	3.3%					-	-
		火力乾燥	2.5%	-	-	-	-					-	-
		炭化処理	-	-	-	-	-					-	-
		焼却処理	-	-	-	-	-					-	-
		堆積型発酵	72.1%	-	70.4%	-	19.2%					-	-
		開放型強制発酵	1.6%	-	-	-	15.3%					-	-
		密閉型強制発酵	-	-	-	-	62.2%					-	-
		メタン発酵	-	-	-	-	-					-	-
	尿	公共下水道	1.7%	100%	-	-	-					-	-
		産業廃棄物処理	0.4%	100%	1.3%	100%	-					-	-
		その他	-	-	-	-	-					-	-
		計	100%	2.1%	100%	1.3%	100%					-	-
		貯留（１ヶ月以内）	28.3%		46.3%		5.9%					-	-
		貯留（１ヶ月超）	10.7%		45.7%		-					-	-
		開放型強制発酵（専気処理）	2.5%	-	-	-	-					-	-
		密閉型強制発酵（専気処理）	27.4%	91.8%	-	-	48.0%					-	-
		浄化－放流	1.2%	100%	1.3%	100%	13.3%					-	-
		浄化－農業利用	0.6%		-		14.2%					-	
		メタン発酵	-	-	-	-	-					-	-
		公共下水道	23.5%	100%	6.7%	100%	18.6%					-	-
		産業廃棄物処理	-	-	-	-	-					-	-
		その他	5.9%	100%	-	-	-					-	-
		計	100%	55.7%	100%	8.0%	100%					-	-

注）事実のないものについては、「－」と表記。

単位に満たないものについては、「0.0%」と表記。

理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表 3－8 畜種別家畜排せつ物の混合・分離処理の割合（頭数ベース）（中国）

畜種	ふん尿混合	ふん尿分離	計
乳用牛	81.5%	18.5%	100%
肉用牛	99.3%	0.7%	100%
豚	24.6%	75.4%	100%
採卵鶏	100%		100%
ブロイラー （地鶏等含む）	100%		100%
馬	100%	-	100%

注）事実のないものについては、「－」と表記。

理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表 4－8 畜種別家畜排せつ物の処理方法の割合（頭数ベース）（中国）

ふん尿分離状況	処理方法	乳用牛	うち農業外利用	肉用牛	うち農業外利用	豚	うち農業外利用	採卵鶏	うち農業外利用	ブロイラー （地鶏等含む）	うち農業外利用	馬	うち農業外利用
ふん尿 混合処理	貯留（1ヶ月以内）	0.1%		0.1%		-		0.0%		0.0%		-	
	貯留（1ヶ月超）	0.4%		1.3%		-		0.4%		0.0%		-	
	天日乾燥	1.7%	-	0.4%	-	-	-	1.4%	0.0%	-	-	-	-
	火力乾燥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	炭化処理	-	-	-	-	-	-	0.0%	-	-	-	-	-
	焼却処理	-	-	0.0%	100%	-	-	4.2%	0.1%	45.6%	2.3%	-	-
	堆積型発酵	62.3%	2.3%	76.2%	-	23.9%	-	39.4%	0.4%	44.5%	-	97.8%	-
	開放型強制発酵	27.8%	-	19.6%	-	8.1%	-	18.3%	-	8.7%	-	-	-
	密閉型強制発酵	2.1%	-	0.1%	-	2.4%	-	35.5%	-	1.1%	-	2.2%	-
	浄化－放流	0.3%	100%	-	-	4.1%	100%	-	-	-	-	-	-
	浄化－農業利用	3.3%		-		-		-		-		-	
	メタン発酵	1.5%	90.0%	-	-	61.4%	-	0.0%	-	-	-	-	-
	公共下水道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	産業廃棄物処理	-	-	-	-	-	-	0.0%	100%	0.0%	100%	-	-
	放牧	0.5%		2.3%		-		-		-		-	
	その他	-	-	-	-	-	-	0.8%	100%	-	-	-	-
	計	100%	3.1%	100%	0.0%	100%	4.1%	100%	1.0%	100%	1.1%	100%	-
ふん尿 分離処理	ふん	貯留（1ヶ月以内）	-	-	-	-	-					-	
		貯留（1ヶ月超）	-	-	-	-	-					-	
		天日乾燥	12.1%	-	9.9%	-	0.2%	-				-	-
		火力乾燥	-	-	-	-	-	-				-	-
		炭化処理	-	-	-	-	-	-				-	-
		焼却処理	-	-	-	-	3.9%	100%				-	-
		堆積型発酵	76.1%	-	84.5%	-	25.6%	-				-	-
		開放型強制発酵	8.2%	-	4.0%	-	16.0%	-				-	-
		密閉型強制発酵	3.6%	-	1.7%	-	54.4%	3.0%				-	-
		メタン発酵	-	-	-	-	-	-				-	-
		公共下水道	-	-	-	-	-	-				-	-
		産業廃棄物処理	-	-	-	-	-	-				-	-
		その他	-	-	-	-	-	-				-	-
		計	100%	-	100%	-	100%	5.5%				-	-
	尿	貯留（1ヶ月以内）	10.1%		10.4%		0.8%					-	
		貯留（1ヶ月超）	65.7%		72.0%		2.4%					-	
		開放型強制発酵（専気処理）	1.6%	-	17.3%	100%	7.3%	7.6%				-	-
		密閉型強制発酵（専気処理）	3.0%	-	0.3%	-	3.4%	70.0%				-	-
		浄化－放流	6.1%	100%	-	-	74.5%	100%				-	-
		浄化－農業利用	12.8%		-		7.1%					-	
		メタン発酵	0.7%	-	-	-	4.5%	100%				-	-
		公共下水道	-	-	-	-	-	-				-	-
		産業廃棄物処理	-	-	-	-	-	-				-	-
		その他	-	-	-	-	-	-				-	-
		計	100%	6.1%	100%	17.3%	100%	81.9%				-	-

注）事実のないものについては、「－」と表記。

単位に満たないものについては、「0.0%」と表記。

理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表 3－9 畜種別家畜排せつ物の混合・分離処理の割合（頭数ベース）（四国）

畜種	ふん尿混合	ふん尿分離	計
乳用牛	82.9%	17.1%	100%
肉用牛	99.5%	0.5%	100%
豚	32.9%	67.1%	100%
採卵鶏	100%		100%
ブロイラー （地鶏等含む）	100%		100%
馬	100%	-	100%

注）事実のないものについては、「－」と表記。

理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表 4－9 畜種別家畜排せつ物の処理方法の割合（頭数ベース）（四国）

ふん尿分離状況	処理方法	乳用牛	うち農業外利用	肉用牛	うち農業外利用	豚	うち農業外利用	採卵鶏	うち農業外利用	ブロイラー （地鶏等含む）	うち農業外利用	馬	うち農業外利用
ふん尿 混合処理	貯留（1ヶ月以内）	2.2%		0.3%		-		0.1%		0.9%		72.1%	
	貯留（1ヶ月超）	2.1%		1.7%		-		0.0%		2.3%		-	
	天日乾燥	4.8%	-	1.0%	-	-	-	6.0%	-	2.0%	-	-	-
	火力乾燥	-	-	-	-	-	-	0.3%	-	-	-	-	-
	炭化処理	-	-	-	-	-	-	-	-	1.9%	-	-	-
	焼却処理	-	-	0.1%	-	-	-	17.0%	5.1%	57.1%	-	-	-
	堆積型発酵	68.9%	-	73.8%	-	38.4%	-	18.6%	-	20.3%	-	27.9%	-
	開放型強制発酵	14.8%	-	19.6%	-	45.0%	-	37.8%	-	8.7%	-	-	-
	密閉型強制発酵	5.2%	-	3.2%	-	16.6%	-	20.2%	-	4.7%	-	-	-
	浄化－放流	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	浄化－農業利用	-		-		-		-		-		-	
	メタン発酵	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公共下水道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	産業廃棄物処理	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ふん尿 分離処理	放牧	1.8%		0.3%		-		-		-		-	
	その他	0.3%	100%	-	-	-	-	-	-	2.0%	100%	-	-
	計	100%	0.3%	100%	-	100%	-	100%	0.9%	100%	2.0%	100%	-
	ふん	貯留（1ヶ月以内）	3.3%	3.1%	-	-	-					-	
		貯留（1ヶ月超）	-	-	-	-	-					-	
		天日乾燥	3.8%	-	-	-	-					-	-
		火力乾燥	-	-	-	-	-					-	-
		炭化処理	-	-	-	-	-					-	-
		焼却処理	0.4%	-	-	2.9%	45.4%					-	-
		堆積型発酵	85.4%	-	96.9%	41.6%	-					-	-
		開放型強制発酵	3.1%	-	-	25.2%	-					-	-
		密閉型強制発酵	3.9%	-	-	30.2%	-					-	-
		メタン発酵	-	-	-	-	-					-	-
	尿	公共下水道	-	-	-	-	-					-	-
		産業廃棄物処理	-	-	-	-	-					-	-
		その他	-	-	-	-	-					-	-
		計	100%	-	100%	-	1.3%					-	-
		貯留（1ヶ月以内）	80.0%	88.2%	4.6%	-	-					-	
		貯留（1ヶ月超）	6.7%	11.8%	-	-	-					-	
		開放型強制発酵（専気処理）	11.5%	-	-	2.7%	-					-	-
		密閉型強制発酵（専気処理）	-	-	-	-	-					-	-
		浄化－放流	1.7%	100%	-	23.6%	100%					-	-
		浄化－農業利用	0.0%	-	-	69.2%	-					-	
		メタン発酵	-	-	-	-	-					-	-
		公共下水道	-	-	-	-	-					-	-
		産業廃棄物処理	-	-	-	-	-					-	-
		その他	-	-	-	-	-					-	-
		計	100%	1.7%	100%	-	23.6%					-	-

注）事実のないものについては、「－」と表記。

単位に満たないものについては、「0.0%」と表記。

理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表 3-10 畜種別家畜排せつ物の混合・分離処理の割合（頭数ベース）（九州・沖縄）

畜種	ふん尿混合	ふん尿分離	計
乳用牛	71.1%	28.9%	100%
肉用牛	99.8%	0.2%	100%
豚	29.0%	71.0%	100%
採卵鶏	100%		100%
ブロイラー （地鶏等含む）	100%		100%
馬	99.9%	0.1%	100%

注）理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。

表 4-10 畜種別家畜排せつ物の処理方法の割合（頭数ベース）（九州・沖縄）

ふん尿分離状況	処理方法	乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	ブロイラー （地鶏等含む）	馬
ふん尿 混合処理	貯留（1ヶ月以内）	2.1%	3.2%	3.4%	1.5%	1.7%	0.5%
	貯留（1ヶ月超）	13.1%	1.1%	2.2%	2.6%	0.7%	-
	天日乾燥	2.8%	0.8%	0.2%	4.7%	0.6%	0.4%
	火力乾燥	0.1%	-	-	0.5%	0.2%	37.2%
	炭化処理	-	0.0%	-	-	1.1%	0.4%
	焼却処理	-	-	-	3.4%	47.4%	14.6%
	堆積型発酵	57.7%	83.8%	56.9%	52.5%	29.4%	83.9%
	開放型強制発酵	23.3%	10.0%	8.8%	26.0%	4.3%	12.1%
	密閉型強制発酵	0.3%	0.3%	8.0%	6.9%	0.7%	-
	浄化－放流	-	-	19.3%	-	-	-
	浄化－農業利用	0.1%	-	0.2%	-	-	-
	メタン発酵	-	-	0.9%	50.0%	0.5%	-
	公共下水道	-	-	-	-	-	-
	産業廃棄物処理	-	0.1%	100%	-	6.9%	100%
	放牧	0.6%	0.8%	0.1%	-	-	3.1%
ふん尿 分離処理	その他	-	-	-	0.2%	6.6%	-
	計	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	ふん	貯留（1ヶ月以内）	0.0%	-	0.2%	-	-
		貯留（1ヶ月超）	0.0%	-	-	-	-
		天日乾燥	4.5%	1.4%	1.4%	-	-
		火力乾燥	-	-	-	-	-
		炭化処理	-	-	-	-	-
		焼却処理	-	-	2.0%	-	-
		堆積型発酵	72.8%	92.5%	52.7%	-	100%
		開放型強制発酵	22.5%	6.2%	26.4%	-	-
		密閉型強制発酵	0.2%	-	17.1%	-	-
		メタン発酵	-	-	50.0%	-	-
		公共下水道	-	-	-	-	-
		産業廃棄物処理	-	-	0.2%	100%	-
		その他	-	-	0.0%	100%	-
		計	100%	100%	100%	100%	100%
	尿	貯留（1ヶ月以内）	19.5%	45.8%	3.5%	-	-
		貯留（1ヶ月超）	50.9%	43.9%	2.1%	-	-
		開放型強制発酵（曝気処理）	5.7%	-	11.6%	-	-
		密閉型強制発酵（曝気処理）	2.0%	-	0.2%	-	-
		浄化－放流	3.6%	100%	72.5%	-	-
		浄化－農業利用	9.4%	10.3%	10.0%	-	100%
		メタン発酵	6.3%	-	-	-	-
		公共下水道	2.6%	-	-	-	-
		産業廃棄物処理	-	-	-	-	-
		その他	-	-	0.1%	100%	-
		計	100%	100%	74.0%	100%	-

注）事実のないものについては、「－」と表記。

単位に満たないものについては、「0.0%」と表記。

理論上存在し得ないものについては、「／」と表記。